

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0170202832		
法人名	有限会社 丸心		
事業所名	グループホーム丸心		
所在地	札幌市北区屯田6条6丁目4-45		
自己評価作成日	令和4年10月1日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	
-------------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット
所在地	札幌市中央区南6条西1丁目1284番地4 高砂サニーハイツ401
訪問調査日	令和4年10月27日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

コロナ禍でも、その方の方に合わせた近所の散歩や足の運動を続けている。日常の感染対策を徹底して施行している。ご家族、来訪者にも協力をお願いしている。現在まで利用者様のコロナ感染なく過ごされている。

医療機関との連携についても、介護職員、施設看護師、担当医師との協働体制があり、本人、ご家族も安心して過ごすことが出来ている。

コロナ前は、毎週開催の音楽療法のほか、いつも利用者皆さんで歌を歌っていました。感染者数や市内の状況をみてレクリエーションや外出行事等の復活をしたいと思います。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

2006年に開設のグループホーム丸心は、系列の小規模多機能型事業所と有料老人ホームが隣接している。地域の認知症高齢者の生活支援に寄与し、住民や家族との交流に注力してきたが、現在はコロナ禍による自粛生活を余儀なくされている。その中において開設当初より継続している四季を通した日課の散歩は、利用者には閉塞感を感じさせず、健康維持の効果につながっている。利用者それぞれに戸外を満喫し、ある時は無沙汰だった親族との逢瀬も叶っている。屋内でも職員のアイデアで、様々なレク活動を提供し、季節行事や誕生会は笑顔と笑い声に包まれている。利用者の安心・安全な生活への努力も特筆でき、災害対策や感染症防止対策の徹底を図っている。また、家族への情報発信の取り組みは、法人ホームページの開設や毎月の通信、手紙や写真などで利用者の暮らしを詳しく報せている。職員は日々研鑽に努め、理念である「その人がその人らしく 尊厳ある穏やかに過ごせる憩いの場」創りに向け、今日が楽しい日になるよう利用者の暮らしを支援している。

(法人ホームページ: <https://marushin.care/>)

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)		